

小侯中だより

R4. 6.27

No.6

伊勢市立小侯中学校

校長 西岡 幸一

Tel22-3610 Fax27-3028

【学校教育目標】

《《 豊かな心と確かな力をもった生徒を育成する 》》

◆定期テスト①を終えて!◆

定期テスト①が終わりました。生徒のみなさん、手ごたえはどうだったでしょうか。テスト返しが待ち遠しい人とそうでない人もいるかも、またこの教科は早く返ってきてほしいけどほかの教科のテスト返しは遅めになって思うこともあると思います。テスト勉強の成果は十分に発揮できたでしょうか？実力を出し切れた教科、勉強したはずなのに思うように問題が解けなかった教科もあったかもしれません。「あれだけ長い時間テスト勉強をしたのに、あんまりよくなさそう。」と感じている人もいるかもしれません。それはひょっとしたら、その勉強方法が自分に合っていなかったり、知識として定着できていなかった可能性がありそうです。たとえ、友人と同じ勉強時間、勉強方法であっても同じ点数となることはないと思います。例えば、自分は覚えるのが苦手というのなら、人よりも時間と回数をかけて自分のものにする必要があります。何回も書いて覚える、口に出して覚える、何かと絡めて覚えるなど、やってみてはどうでしょうか。定期テストはペーパーテストですから、解答を書いて採点されるのが前提です。ですから、目(視覚)と耳(聴覚)、声、腕や指(感覚)などをすべて使って脳に叩き込むなどという自分に合った勉強方法を早く見つけて試行錯誤してみてください。悩んで試した分だけ、自分に合った勉強方法に近づけるのではないかと思います。

お詫びと訂正

前号(第5号)の小侯中だよりで、3観点の評価をA°、A、B°、B、Cの5段階にするとお伝えしましたが、誤っておりました。お詫びと訂正をさせていただきます。正しい3観点の評価はA°、A、B、C°、Cの5段階です。通知表には、3観点の評価5段階に基づいて評定(5, 4, 3, 2, 1)が示されます。申し訳ございませんでした。

マスクの脱着について~ご理解とご了承よろしくお願ひします~

新型コロナウイルス感染症の対策のために、マスク着用が日常化しています。そのような社会ではありますが、少しずつ未知のウイルスが解明され、感染によるリスクや重症化が軽減されてきました。

それに伴い、マスクの脱着について文科省から指針が示されました。夏場を迎え、マスク着用が熱中症を引き起こす危険要素になっていることから、熱中症対策に重きを置いてマスクの脱着を適切に行うように指導してまいりますのでよろしくお願ひします。原則として、近距離でしゃべるときはマスクを着用するが、屋内でしゃべらない場合や屋外ではマスクを外すことを推奨してまいります。教員は、率先してマスクの脱着をしてまいりますのでご理解のほどよろしくお願ひします。ただし、三密が一つでもあるところではマスク着用を継続してまいります。

全国・東海・県につながる夏季大会迫る!

3年生にとって、部活動の集大成となる夏の大会が目の前に迫ってきました。日頃の練習や各種大会や練習試合を経て蓄えた実力を、この大会に出しきってもらいたいと思います。残された時間はライバル校と同じです。練習の中身を濃くして、勝負所の最後の1点をもぎ取る力(最後の瞬間に力が発揮できる力)を身につけてください。練習等で心がけることをいくつか挙げてみます。

- ① スポーツにはルールがありますから、練習時からルールを意識すること。一番の基本は、「時間を守ること」です。余裕を持った行動は、必ずプラスに働きます。
- ② 大会本番までの時間を逆算して、試合日のその瞬間にピークを持ってこられるように、「食事や睡眠、学校生活に至るまで準備をする」こと。ピリッとした生活を過ごしてください。
- ③ 持っている力を勝負所で出すためには、「自分を信じること」が必要です。自分が納得いく練習を心掛けてください。「練習はうそをつかない」「努力はうそをつかない」です。
- ④ 体のケアをしっかりして、「体調不良、けがをしないこと」です。練習以外の生活でも安全に気を配ること。睡眠不足や疲労の蓄積は熱中症等になりやすいといわれています。バランスの取れた栄養のある食事、規則正しい生活、適切な水分補給など心掛けてください。

さて、伊勢度会中体連夏季大会は下記のような日程で実施されることになっています。早いところでは、ソフトテニスの個人戦と野球の1回戦が7月2日から始まります。これからの3週間、それぞれの種目での熱戦が繰り広げられます。小侯中の活躍を願っています。応援しています。

なお、保護者のご来場は春季大会同様可能となっています。人数等は各競技種目から出される競技上の注意事項や感染対策でご確認ください。よろしくお願ひします。

【各種目の競技日程等】※対戦校については、初戦を中心に掲載しています。優勝まで突き進め！

競技名	開催日	会場	団体戦の対戦校紹介
ソフトテニス	2・3日個人戦 9日団体戦	伊勢市営庭球場	男子：2回戦 玉城と桜浜の勝者 女子：1回戦 伊勢宮川 2回戦 桜浜と度会の勝者
野球	2日1回戦 9日2回戦 10日準決・決勝	県営大仏山球場 ダムスタジアム伊勢球場	2日1回戦 港 9日2回戦 大宮・南勢 10日準決勝・決勝
剣道	9日	玉城中学校体育館	男子：1回戦 南勢 準決勝 御園と度会の勝者 女子：1回戦 玉城 決勝 厚生
柔道	10日	南勢中学校体育館	男子：代表決定戦 南勢
サッカー	9日予選リーグ 10日決勝T	伊勢フットボールヴィレッジ	9日予選リーグ戦 伊勢宮川・二見、港 10日準決勝、決勝
バレーボール	16日男女 17日女子	玉城中学校体育館 度会中学校体育館	男子：リーグ戦 城田、玉城 女子：1回戦 城田 2回戦 倉田山と大宮の勝者
バドミントン	16日団体戦 17日個人戦	伊勢市小俣総合体育館	男子：2回戦 南島 決勝 倉田山 女子：1回戦 伊勢宮川 2回戦 皇學館と玉城の勝者
卓球	17日団体戦 21日個人戦	三交 G スポーツの杜伊勢体育館	男子：予選リーグ戦 大宮、厚生、南勢、皇學館 女子：予選リーグ戦 大宮、桜浜、御園、大紀 決勝トーナメントへは、男子3、女子2が進出



※ソフトボール 対戦チームがないため、伊勢度会地区代表として県総体に出場します。

※陸上競技 県通信陸上大会が7月21・22日実施され、東海・全国をめざします。

協会等主催の大会結果 6月17日現在報告分

【卓球部】

- 4月10日 伊勢地区春季卓球選手権大会 中学男子シングルス **第3位** 大西拓斗
 中学女子ダブルス **準優勝** 小濱奈々・山本彩衣 中学女子シングルス **準優勝** 小濱奈々 **第3位** 山本彩衣
 4月23日 第2回UTTC CUP卓球大会 一般女子の部 **優勝** 小濱奈々
 中学生団体女子の部 **優勝** 小濱奈々、山本彩衣、松田聖花、中西美宇、下愛実、渡部泉水
 5月8日 伊勢地区中学生卓球選手権大会
 中学3年女子シングルス **準優勝** 小濱奈々 **第3位** 山本彩衣 中学女子ダブルス **第3位** 小濱奈々、山本彩衣

【陸上競技部】

- 4月24日 第38回三重リレーカーニバル 中学女子4×100mR **第1位** 須田心華・西嶋夏鈴・角田ルビイ・西嶋和奏
 中学女子4×100mR **第5位** 曾野想・上田菜緒・奥野心華・橋本千嬉
 中学男子棒高跳 **第1位** 石村祐樹 中学男子円盤投 **第1位** 東琉空 中学女子走高跳 **第2位** 鈴木希空
 中学男子砲丸投 **第6位** 安部想麗 中学女子走高跳 **第7位** 濱口風希
 5月15日 南勢地区リレーカーニバル 中学女子4×100mR **第1位** 角田ルビイ・曾野想・西嶋夏鈴・西嶋和奏
 中学女子4×100mR **第7位** 鈴木希空・中島暖加・奥野心華・上田菜緒
 中学男子4×100mR **第2位** 山崎大雅・南奏志・大野晴世・網谷奏
 中学女子低学年4×100mR **第2位** 久世帆夏・山田梨乃・林捺愛・橋本千嬉



【ソフトテニス部】

- 5月3日 伊勢度会中学生学校対抗ソフトテニス大会
 男子団体戦 **準優勝** 中野煌大、鈴井徹平、中村宗人、上村權飛、長廻柊、伊藤星輝風、中西奏良、佐々木孝佑
 5月4日 伊勢度会中学生ソフトテニス選手権大会 男子個人戦 **第3位** 中野煌大・鈴井徹平
 男子個人戦 **第3位** 中村宗人・上村權飛 女子個人戦 **第3位** 和田琉々栞・畑井凜奈



【バレーボール部】

- 6月11日 伊勢地区バレーボール選手権大会(中学生の部) 男子の部 **優勝** 奥田隼人、小久保波輝、清水元太、石原央雅、舟瀬悠人、橋爪悠輔、藤原琉維、黒瀬永遠、奥野颯汰、谷口柊人、中井心士、東柊羽、田所太一

【バドミントン部】

- 6月11、12日 三重県中学校バドミントン選手権大会 男子シングルス **第3位** 松本准 男子ダブルス **第3位** カラライズ・加藤佑翼 女子ダブルス **優勝** 奥村紗羽・藤井葉 **準優勝** 福西陽奈乃・谷田楓華

【剣道部】

- 6月12日 令和4年度玉城町長杯争奪第24回玉城町剣道大会橋内蔵助杯中学生剣道大会
 男子団体 **第3位** 西川琥太郎、柴田瑞海、中村元音、鳥山主税、坂部伸明、山崎舜介

【その他の競技】

- 5月8日 第53回三重県中学生柔道体重別選手権大会 男子90kg級 **準優勝** 安部想麗
 5月9日 第43回日本拳法三重県総合大会
 中学校1・2年女子の部 **準優勝** 曾野想 ※2022年全・日本拳法総合選手権大会(9/25)に出場